

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月03日

計画の名称	中央市暮らしやすさを創造する下水道事業												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	中央市												
計画の目標	下水道事業計画区域の整備を進め、住環境の向上を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	830	A	830	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2	R4	R6
1	下水道整備率を59%(R2年度当初)から65%(R6年度末)に増加させる。 下水道整備率 下水道整備済面積(ha) / 下水道全体区域面積(ha)	59%	62%	65%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

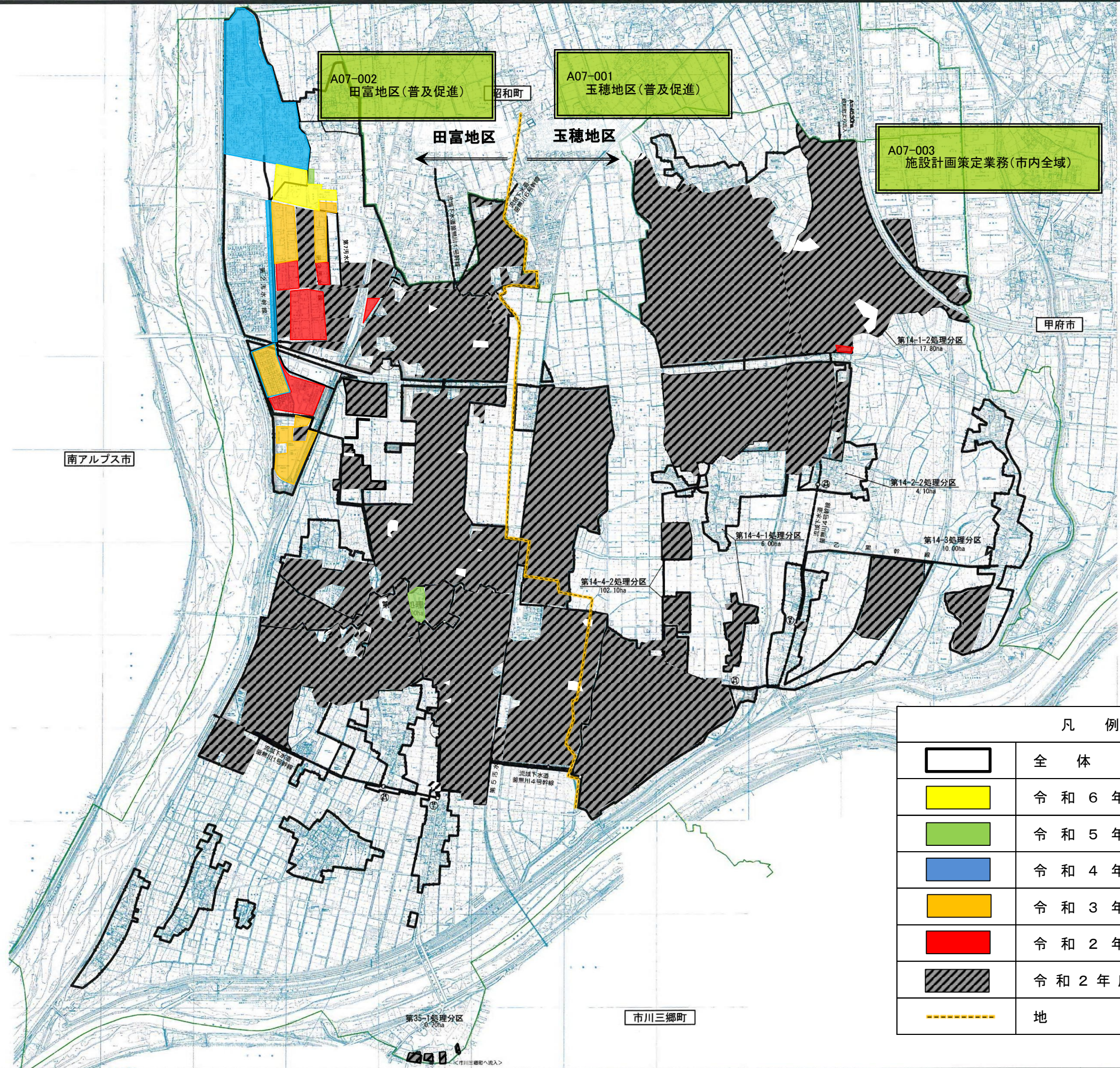
A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	中央市	直接	中央市	管渠(汚水)	新設	田富地区(普及促進)	L=3.8km	中央市						750	-	
	A07-002	下水道	一般	中央市	直接	中央市	管渠(汚水)	新設	玉穂地区(普及促進)	L=0.4km	中央市						80	-	
											小計						830		
										合計						830			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 中央市土木工事調整会議において実施	事後評価の実施時期 令和7年5月7日
	公表の方法 市のホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	整備区域については順調に下水道への接続が進んでおり、計画の目標である住環境の向上に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	汚水処理施設整備構想に基づき、効率的な施設整備ができた。
特記事項（今後の方針等）	
整備後30年を経過する施設が増加するため、未普及地区の整備と合わせて老朽化対策に本格的に取り組んでいく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	下水道整備率		
	最終 目標値	65%	コミュニティプラントの公共への編入や予定どおり工事を行われたため
	最終 実績値	72%	



凡 例	
	全 体 計 画 区 域
	令 和 6 年 度 整 備 区 域
	令 和 5 年 度 整 備 区 域
	令 和 4 年 度 整 備 区 域
	令 和 3 年 度 整 備 区 域
	令 和 2 年 度 整 備 区 域
	令 和 2 年 度 以 前 整 備 区 域
	地 区 界